

有志舎の新刊です。2021年12月下旬刊行

# 存在の歴史学

—近代日本における未成の者たち—

田中希生 著

A5判・ハードカバー・450ページ 本体価格 3,600円

文士・大陸浪人・天皇——

歴史の輝かしい舞台を際立たせる影のように、孤独な存在者たちがうごめいている。

光にしたがう影として扱われてきた彼らに色彩を与える、新たな歴史の可能性を探究。

## 【目次】

- 序 論
- 第一章 神の死—応仁の乱と明治維新—
- 第二章 法外なるこの世界
- 第三章 精神から存在者へ—言文一致運動と大逆事件—
- 第四章 大陸浪人の地理哲学—武士と資本主義—
- 第五章 死と天皇—民衆史を越えて—
- 結 論

〈著者紹介〉田中希生（たなか きお）：1976年生まれ、奈良女子大学人文科学系准教授。日本近代史専攻。

～版元から～ あらゆる〈存在〉が、社会という名の〈関係〉のネットワークのうちに組み込まれ、埋没していく近代という時空。そこにあって、前近代的でもなければ近代的でもない、有無のはざまにさまよう孤独な存在者たちがいます。そんな彼らのための歴史学は可能か？ 本書は、そうした稀有な存在者として、武士の資格を失ってさすらう近代の文士や大陸浪人、あるいは近代に入って大きく立場を変える天皇に光を当て、無から有へ、そして有から無へと流転する〈存在〉のダイナミズムを描き出し、歴史学の臨界から、人文学の総合的な革新を試みます。

若手研究者のあいだで注目されている著者が力を込めて送り出す一冊です。

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南4-19-2 クラブハウスビル1階 (有)有志舎 電話:03-5929-7350

番線印	ご注文	発行：有志舎	分野
	冊	<b>存在の歴史学</b> —近代日本における未成の者たち— 田中希生 著	日本史（近現代）
	ご担当	A5判・ハードカバー、450ページ 本体価格 3,600円	弊社はいつでも返品を受け付けていますが、逆送のご心配がある場合は、「永滝 了解」として返品下さい。
	様	<b>新刊</b> ISBN 978-4-908672-53-8 C3021	

ご注文は (株) JRC (人文・社会科学書流通センター) へ

返品条件付注文です。